

## アンケートに関する質疑（Q&A）（平成27年1月8日現在）

### （問1） アンケートの目的

（答1）

嘉麻市では、合併後9年目となっており、この間、職員削減（合併時548人⇒平成25年度430人）をはじめとする行政改革等により歳費の削減に努めていますが、今後の嘉麻市の行政が安定に運営されるためには、今後もさらなる組織のスリム化・職員削減を進めること、また、老朽化した庁舎問題を解消すること等が必要となり、合併に伴う有利な財源（\*合併特例債）が使用できる期限のうちに新庁舎を建設することが望まれているところです。

\*合併特例債：合併後の市町村の一体性の速やかな確立を図る等、合併後の市町村のまちづくりに対して支援される特別な国の支援制度です。庁舎建設を例にすると、支援制度の期限である平成32年度までに施設整備を完了すると、事業費の約3分の2が交付税として措置されるため、3分の1程度の市の財源で施設整備を行うことができます。

このような考えから、嘉麻市の本庁舎の位置については、平成24年12月市議会において、現在の庁舎（碓井庁舎）から嘉麻市岩崎1180番地1（稲築多目的運動広場（稲築高校跡地））に本庁舎位置の変更が議決されていますが、本庁舎の位置以外の事項（事業の具体的な開始時期、本庁舎の建設内容、庁舎位置が変更することに関する様々な課題等への対応等）については、今後検討することが必要になっており、これらの検討に関し、市民のみなさまのご意見などをお聞きするためにアンケートを実施するものです。

アンケートでいただいた回答については、分析し課題として整理を行い、市民の重要なお意見として、今後の業務の参考とし、一つひとつ丁寧に対応していく予定です。

#### 〔関連〕 庁舎の位置についてはアンケートをしないのか？

市民の代表であり、市民の意思そのものである議会の決定に基づき、市長の指示のもと、さまざまな市の業務は実施されることが地方自治の仕組みです。

議会において議決された項目について、改めて意見を聞くこと自体は、市民の代表者で構成される議会そのものを軽視することになり、また、そのことが市民のみなさまを混乱させることにつながるため、議決された項目について改めて市民の意見をお伺いすることは想定されません。

しかし、それ以外の予算や施設整備内容、総合支所のあり方等の内容の未決定事項については、自治基本条例の趣旨に基づき、アンケート調査や説明会等を開催し、市民参画を実施し、市民の皆様と情報の提供及び共有に努め、様々な議案について丁寧に作成し、議会にご審議していただく予定です。

**(問2) アンケート対象者数は全市民ではないのか？人口の多い地域（例えば稲築地区）の意見が多くなるのでは？**

(答2)

今回のアンケート手法については、アンケート調査を行う時の基礎的な手法を採用しております。

**【サンプル数】**

統計学に基づき算定した標本（サンプル）数は、3000 標本です。

この標本数により統計学的に高精度の推計が期待できます。

**\*算定条件**

信頼水準 95% 標本誤差 ±3%⇒必要標本数は 1000 程度（3分の1の回答を想定し 3000 人に送付）

サンプルが 500 の場合は、標本誤差は ±4% 程度

\*参考：平成 25 年 12 月実施の情報基盤整備に関するアンケート調査では 18 歳以上の 3000 人を対象に回収率は 37%

**【サンプル抽出方法】**

アンケート対象者の抽出方法については無作為抽出で行った結果、人口の多い地区については標本数が多くなることは統計学上、当然の結果といえます。

逆に、地区毎や年齢毎に標本対象数を予め定める等の有意抽出で行うと、全体的な統計データとして復元推計を行うことができず、全体の意識として評価できなくなります。

**\*有意抽出法 ⇔ 無作為抽出法**

有意抽出法：標本選定に主観的な判断が入り、結果として統計的に評価不可

無作為抽出法：適当に選ぶのではなく、主観的判断を排除して標本を乱数等の方法で選定。くじ引きのような確率的な出来事に関しては、確率論など統計推理の理論が当てはめられ、精度の高い推計結果が可能

**(問3) アンケートの結果はどのように活用するのか？**

(答3)

現庁舎の利用状況、新庁舎や支所のありかた等について、世代・居住地等ごとに分析し、課題や問題点を整理し、公表するとともに、今後の市民説明会や基本計画作成の資料とします。

**(問4) アンケートより市民説明会が先では？**

(答4)

庁舎に関する市民説明会については、平成 25 年に実施し、様々なご意見をいただき、市民の意見等については、現状においてある程度の把握ができています。

しかし、市全体的な観点での、庁舎関連事項の市民認知度や世代別の考え方など

の把握はできていません。

このため、先にアンケートを行い、これらを分析し、世代や居住地別の課題や認知度等を整理し、正確で分かりやすい資料を作成し、的確な時期に市民説明会を開催する予定です。(平成27年4月以降の開催を予定しています。)

\*なお、庁舎問題に関する現状等に関する説明を希望される場合は、当室(庁舎・交通体系対策室)に連絡していただければ、出前講座として当室の職員を派遣することは随時可能です。

## (問5) アンケートの設問について、もう少し詳細に説明してほしい

(答5)

以下「アンケート設問に関する説明」のとおりです。

以下「アンケート設問に関する説明」

～ あなた自身のことについてお尋ねします。(平成27年1月1日現在状況)～

【問1】～【問4】データ分析に必要な個人の属性調査(フェイスシート)。特にクロス集計で必要

【問1】 あなたの年齢は、何歳代ですか？(あてはまるものに1つだけ○印をつけてください。)

【問1】 年代に関する質問

- |           |        |         |
|-----------|--------|---------|
| 1 10～20歳代 | 2 30歳代 | 3 40歳代  |
| 4 50歳代    | 5 60歳代 | 6 70歳以上 |

【問2】 あなたのお住まいは、どの地区ですか？(あてはまるものに1つだけ○印をつけてください。)

【問2】 お住まい、居住地に関する質問

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 山田地区(旧山田市) | 2 稲築地区(旧稲築町) |
| 3 碓井地区(旧碓井町) | 4 嘉穂地区(旧嘉穂町) |

【問3】 あなたの主な職業は、どれにあてはまりますか？(あてはまるものに1つだけ○印をつけてください。)

【問3】 職業に関する質問

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1 農林業               | 2 商工業、サービス業の自営業 |
| 3 会社員、団体職員          | 4 公務員、教員        |
| 5 主婦(夫)             | 6 パート、アルバイト     |
| 7 学生                | 8 無職            |
| 9 その他(具体的にご記入ください：) |                 |

【問4】 あなたの主な通勤場所、通学先は、どれにあてはまりますか？(あてはまるものに1つだけ○印をつけてください。)

【問4】 通勤場所、通学場所等に関する質問

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1 山田地区(旧山田市)        | 2 稲築地区(旧稲築町) |
| 3 碓井地区(旧碓井町)        | 4 嘉穂地区(旧嘉穂町) |
| 5 飯塚市・桂川町           |              |
| 6 その他(具体的にご記入ください：) | 市・町・村        |

～ 庁舎の利用状況、利用した感想等についてお尋ねします ～

【問5】 あなたは市庁舎へ1年間(平成26年1月～平成26年12月の間)にどのくらいの頻度で訪れましたか？(あてはまるものに1つだけ○印をつけてください。)

【問5】 市役所の利用頻度に関する質問

- |               |          |         |
|---------------|----------|---------|
| 1 0回(【問9】に進む) | 2 1回     | 3 2回～3回 |
| 4 4回～6回       | 5 7回～10回 | 6 11回以上 |

\*また、一番多く利用された庁舎はどこですか？(あてはまるものに1つだけ○印をつけてください。)

【問】 利用した庁舎の中での、多く利用した庁舎場所に関する質問

- |        |        |
|--------|--------|
| 1 山田庁舎 | 2 稲築庁舎 |
| 3 碓井庁舎 | 4 嘉穂庁舎 |

【問6】（【問5】で市庁舎を訪れたと回答した人のみ回答ください。）

あなたはどのような交通手段を使用して市庁舎を訪れましたか？（あてはまるものに全てに○印（複数回答可）をつけてください。）

【問6】市役所までの交通手段に関する質問（今後の駐車（輪）場等の整備、市バス路線等の検討につながる可能性あり。）

- |                    |               |        |
|--------------------|---------------|--------|
| 1 自家用車             | 2 路線バス（市バス含む） | 3 福祉バス |
| 4 バイク、自転車          | 5 徒歩          |        |
| 6 その他（具体的にご記入ください） |               |        |

【問7】（【問5】で市庁舎を訪れたと回答した人のみ回答ください。）

あなたが現在の市庁舎を訪れたとき、施設面、環境面でどのように感じましたか？（あてはまるものに全てに○印（複数回答可）をつけてください。）

【問7】庁舎（施設）の利用時に感じたことに関する質問（今後の施設整備等に関する着眼点につながる可能性あり。）

- 1 駐車場（駐輪場）が不足している
- 2 部署の場所が分かりにくい
- 3 各庁舎の場所が分かりにくい
- 4 障がい者用トイレ、授乳室、相談等のスペースが不足している
- 5 一つの庁舎だけでは用事が済まず不便
- 6 特に問題を感じなかった
- 7 その他（具体的にご記入ください）

【問8】（【問5】で市庁舎を訪れたと回答した人のみ回答ください。）

あなたが市庁舎を訪れたときの目的は何ですか？（あてはまるものに全てに○印（複数回答可）をつけてください。）

【問8】庁舎使用の目的に関する質問（市全般の主なものを記載。利用頻度の高い業務の把握）

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1 戸籍、住民票、印鑑証明に関すること |                   |
| 2 国民健康保険、国民年金に関すること |                   |
| 3 税金に関すること          | 4 健康、福祉に関すること     |
| 5 仕事上での手続き、調査など     | 6 学校教育、生涯学習に関すること |
| 7 自治会、行政区、地域のこと     | 8 農林業に関すること       |
| 9 商工、観光に関すること       | 10 建築、道路、公園に関すること |
| 11 水道に関すること         | 12 環境に関すること       |
| 13 議会の傍聴            |                   |
| 14 その他（具体的にご記入ください） |                   |

～ 新庁舎、支所のあり方等についてお尋ねします ～

【問9】あなたはこのアンケートの前に、本庁舎の位置が「現在の碓井庁舎から稲築多目的運動広場（稲築高校跡地）」に変更する条例が議決されていることを知っていましたか？（あてはまるものに1つだけ○印をつけてください。）

【問9】庁舎の位置変更認知に関する質問（位置変更議決等の一連の状況についての認知の差異を把握し、低位の地区、世代等を把握し、説明会の開催タイミングの判断材料とする。）

- |         |          |
|---------|----------|
| 1 知っていた | 2 知らなかった |
|---------|----------|

【問10】新庁舎が整備される場合、あなたが適切と考える建設時期についてはいつですか？（あてはまるものに1つだけ○印をつけてください。）

【問10】議会からの要請により追加された質問。建設の時期に関する質問（建設時期に関する考えを集約するための質問）

- 1 少しでも早い方がよい
- 2 有利な財源\*が使用できる平成32年度までに行った方がよい
- 3 急がないでよい

\*有利な財源:合併特例債。合併後の市町村のまちづくりに対して支援される特別な国の支援、平成32年度までに施設整備が完了すると事業費の3分の2が国から交付税として措置されるため、3分の1程度の市の財源で施設整備を行うことができます。

【問11】新庁舎が整備される場合、あなたが重要と考える機能、施設内容、周辺環境等は何ですか？（あてはまるものに全てに○印（複数回答可）をつけてください。）

【問11】新庁舎整備に関する視点に関する質問（整備に関する視点や考え方について把握。今後の基本計画の参

考資料となる。)

- 1 駐車場（駐輪場）が十分に確保されていること
- 2 バス等の公共交通機関が確保されていること
- 3 高齢者、障がい者等すべての人にとって利用しやすい施設であること
- 4 ほとんどの手続きが一つの窓口で完了すること（ワンストップ窓口）
- 5 防災拠点としての機能を有すること
- 6 地域の活性化のシンボルとしての機能、外観を有すること
- 7 省エネルギーなど地球環境にやさしい施設であること
- 8 市民が交流できるロビーやイベント広場があること
- 9 市のPRが図れる展示コーナーがあること
- 10 華美な施設とせず、簡素な施設であること
- 11 その他（具体的にご記入ください： )

【問12】新庁舎が整備される場合、分庁機能の集約により全ての市の事務は本庁舎の一箇所で事務完結（例：申請受付から決定まで）することができるようになりますが、現行の各庁舎の規模や機能は縮小等が予想されます。

○問12-1 これらに関し、不安に感じる事、不便になると考えている事等は何ですか？（あてはまるものに全てに○印（複数回答可）をつけてください。）

【問12-1】分庁解消、支所縮小に伴う不安感等に関する質問（市民が不安や不便と感じることを把握し、対応方針を検討するための資料とする。）

- 1 本庁舎が遠くなり、かかる時間や距離が増大するのでは
- 2 本庁舎まで行く交通手段がないのでは
- 3 現行の各庁舎の規模が縮小することに伴い地域が衰退するのでは
- 4 現行の各庁舎で対応できていた事務が本庁舎まで行くことになるのでは
- 5 特に不安や不便に感じることはない
- 6 その他（具体的にご記入ください： )

○問12-2 現行の各庁舎の位置で今までどおり対応すべきであると考えられる事務等は何ですか？（あてはまるものに全てに○印（複数回答可）をつけてください。）

【問12-2】各地区に残すべき事務に関する質問（総合支所の主な業務のうち、ニーズの高い事務を把握。可能な限り各地区に残せないか検討するための資料とする。）

- 1 戸籍、住民票に関すること
- 2 国民健康保険、国民年金に関すること
- 3 各種証明等に関すること
- 4 ゴみの自己搬入等に関すること
- 5 介護保険、高齢者福祉の各申請受付等に関すること
- 6 障がい者福祉、社会福祉の各申請受付等に関すること
- 7 保育所、学童保育所の各申請受付等に関すること
- 8 生活保護の各申請受付等に関すること
- 9 市営住宅の各申請受付等に関すること
- 10 その他（具体的にご記入ください： )

【問13】市では庁舎に関する取り組み全般に関し、今後、広報誌やホームページで幅広く情報を提供するとともに、説明会等を開催し、もっと多くの市民の意見を市政に反映していきたいと考えています。あなたが必要としている情報や今後の進め方において、あなたが重要と考えている事は何ですか？（あてはまるものに全てに○印（複数回答可）をつけてください。）

【問13】庁舎問題に関する全般的な質問（市民の全般的要望、ニーズについて把握。対応方針の検討資料とする。）

- 1 広報誌、ホームページ等で情報をもっと知らせるべきでは【情報提供不足】
- 2 説明会や協議会を設置し市民の意見をもっと反映させるべきでは【意見の集約不足】
- 3 庁舎整備の必要性やスケジュール等の整備計画に関する情報【計画全体の低認知】
- 4 庁舎を整備する財源等の財政計画に関する情報【財政状態に関する不安】
- 5 庁舎以外の市の政策等、今後のまちづくり計画に関する情報【庁舎以外のまちづくりの必要性】
- 6 その他（具体的にご記入ください： )

【その他】嘉麻市庁舎に関してご意見等があればご記入をお願いします（自由意見）

【その他】設問以外に関し、様々な考えを知らせてほしい。

○要望については、課題として全把握。可能な限り全課題の解決を図る。

--